

4 平成30年度かな福祉専門学校重点目標

1 平成30年度重点目標

(1) 社会の変化に対応したかなビジョンの構築

- ・国や県の福祉人材緊急育成事業、業界や地域の動向などについて、情報を収集し整理する。
- ・社会のニーズに応える新かな福祉専門学校像をグランドデザインする。
- ・情報システム・機器を更新する。

(2) 専門力・実践力・人間力育成教育の推進と進路実現

- ・基礎基本を徹底し確かな専門力を身につけさせるとともに、施設との連携を強化し実習を効果的に実施することによって高度な実践力を育成する。
- ・教育課程編成委員会・学校関係者評価委員会・実習指導者会議等を活用し、職業実践専門課程認定校にふさわしい教育効果を上げる。
- ・国家試験に向けて指導体制・指導内容・指導方法の工夫改善に努め、情報を共有する。
- ・創立以来の卒業生全員の国家資格取得と就職率100%を維持する。

(3) 学生・卒業生支援の充実

- ・IT設備・図書を整備・学外研修等教育環境を整える。
- ・サークル活動の活性化を図る。
- ・卒業生に対する支援体制を組織化する。
- ・人権・個人情報等に配慮した支援を行う。

(4) 学生募集活動の推進

- ・高校・職業能力開発センター・広報業者との連携を強化し、入学者確保に努める。
- ・介護福祉の啓発普及に努め福祉人材を確保する。

(5) 研修の充実と積極的な地域貢献

- ・教職員・学生のスキルアップを目的とした学校主催の研修を実施し、地域に公開する。
- ・教職員・学生の校外研修を奨励する。
- ・地域行事への学校参加・学校行事の公開などを通して、地域との交流を深める。

(6) 学校理解の促進

- ・学校の特色や教育活動を広報誌の発行やホームページの随時更新等により、学校理解を促進する。
- ・公開講演や講習など学校の教育資源を活かした学校開放事業を推進する。

(7) 教職員研修の充実

<方策>

教職員研修を改善し専門性及び指導力の向上を目指す。

- ア 研修規程を整備する。
- イ 専門性や指導力の向上を図るために、校外講師との連携授業や校外研修を実施する。
- ウ 本校の教育課題を明確にして、問題解決のための校内研修を組織的計画的に行う。
- エ 社会のニーズに応える学校の将来構想を描く。
- オ 分掌を見直し、所掌業務の明確化を図る。
- カ 個人情報保護の徹底を図るための研修を実施する。